

(13) 栽培漁業技術開発

予算

運営費交付金

概要

大阪府栽培漁業基本計画の対象種であるキジハタ、トラフグ、アカガイおよびメバルについて、放流技術の開発を公益財団法人漁業振興基金の協力の下、実施している。

1. キジハタ

サイズ別の放流効果を検証するため、2019～2021 年に異なるサイズでの標識放流を行った海域において、刺網試験操業を行った。捕獲された 38 尾を調べた結果、標識魚が 17 尾、放流魚由来と考えられる形態異常魚が 6 尾確認された。

2. トラフグ

ALC による耳石染色および胸鰓切除による標識を放流魚の全数に施し、堺市堺浜に放流した。市場調査などによる放流魚の追跡調査の結果、1 個体の放流由来魚の採捕が確認された。

3. アカガイ

泉佐野漁港で市場調査を行い、2020、2021 年放流群を 20 個体確認した。

4. メバル

スパゲティ型タグを装着して放流を行った。標識放流についてポスター掲示、SNS での紹介を行い、釣り人から 105 尾の採捕報告が得られた。

調査方法

1. 調査期間と実施日

2024 年 4 月～2025 年 3 月

2. 調査項目

1) キジハタ

過去の放流海域において刺網試験操業を行った。

2) トラフグ

標識放流を行い、採捕データをまとめた。

3) アカガイ

泉佐野漁協で市場調査を実施し、採捕データをまとめた。

4) メバル

標識放流を実施した。標識放流について研究所 HP のほか各漁協や釣り公園、釣具店でのポスター掲示や SNS での情報拡散を行い、採捕報告を募った。

調査結果

表 1～6 のとおり。

担当者

辻村浩隆、山中智之、木村祐貴、安岡法子

表 1 栽培漁業技術開発 キジハタ試験操業結果

		2024/6/20	2024/7/4	2024/7/30
		泉大津	堺	泉大津
無標識魚	形態異常なし	1	13	1
	頭部陥没	-	6	-
	ALC	-	2	-
標識魚	鰓抜去	-	-	-
	ALC+鰓抜去	-	15	-

表 2 栽培漁業技術開発 トラフグ標識放流結果

放流日	場所	平均全長 (mm)	放流数	標識
2024/7/2	堺市堺浜	73.7	12000	右胸鰓切除+ALC二重標識
2024/7/3	堺市堺浜	78.3	12000	右胸鰓切除+ALC二重標識

表 3 栽培漁業技術開発 トラフグ採捕結果

採捕日	採集場所	漁法	全長 (mm)	標識	放流年	放流場所
2025/2/22	泉佐野漁協水揚げ	石桁網	227	右胸鰓変形+ALC二重標識	2024	堺市堺浜

表4 栽培漁業技術開発 市場における標識アカガイ水揚げ状況

調査場所	水揚げ個体数	標識個体数	混入率(%)
泉佐野漁港	4117	20	0.5

表5 栽培漁業技術開発 標識メバルの放流結果

放流日	場所	標識色	平均全長(mm)	放流尾数
2024/12/17	岬町地先	赤色	101.1	5,000
2024/12/17	岬町地先	青色	101.1	5,000

表6 栽培漁業技術開発 標識メバルの採捕報告結果

場所	標識色	採捕尾数
泉佐野市	黄緑色	2
	水色	1
田尻町	黄緑色	1
泉南市	黄緑色	1
阪南市	黄緑色	5
	赤色	1
	黄緑色	52
岬町	赤色	25
	青色	10
	水色	4
	オレンジ色	1
和歌山市	水色	2